astraJLPT Editorial

問題用紙

(1 9 9 7)

2 級

文字・語彙

(100点　35分)

注　　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄(らん)に、受験票と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で7ページあります。

受験番号　Examinee Registration Number	

名前　Name	

問題 I　次の文の下線をつけたことばは、どのように読みますか。その読み方をそれぞれの 1・2・3・4 から一つえらびなさい。

問 1　このカメラは、軽くて(1)操作(2)が簡単(3)だし、値段(4)もてごろなので、よく売れている。

(1) 軽くて	1	やさしくて	2	うすくて	3	かるくて	4	やすくて
(2) 操作	1	そうさ	2	そうさく	3	そうさつ	4	そうさい
(3) 簡単	1	かんたん	2	かんだん	3	はんたん	4	はんだん
(4) 値段	1	ねたん	2	ねだん	3	ちたん	4	ちだん

問 2　強盗に鋭い(1)ナイフで腕(2)を刺された(3)。

(1) 鋭い	1	かたい	2	ほそい	3	こまかい	4	するどい
(2) 腕	1	のど	2	こし	3	うで	4	はら
(3) 刺された	1	おされた	2	さされた	3	ころされた	4	たおされた

問 3　印刷技術(1)(2)は昔に比べて(3)かなり進歩(4)してきた。

(1) 印刷	1	いんそつ	2	いんせつ	3	いんしつ	4	いんさつ
(2) 技術	1	きじゅつ	2	ぎじゅつ	3	きじつ	4	ぎじつ
(3) 比べて	1	のべて	2	すべて	3	くらべて	4	ならべて
(4) 進歩	1	しんぽ	2	しんほ	3	しんぽう	4	しんほう

問 4　この放送局(1)の正面(2)は、駐車だけでなく停車(3)も禁止(4)されている。

(1) 放送局	1	ほうそうきょく			2	ほうそうきゃく		
	3	ほそうきょく			4	ほそうきゃく		
(2) 正面	1	せいもん	2	しょうもん	3	せいめん	4	しょうめん
(3) 停車	1	たいしゃ	2	けいしゃ	3	ていしゃ	4	はいしゃ
(4) 禁止	1	きんじ	2	きんし	3	ちゅうじ	4	ちゅうし

問 5　大きい地震(1)の際(2)には、まず、被害(3)に関する確かな(4)情報(5)を得ることが大切だ。

(1) 地震	1	じちん	2	ちしん	3	じしん	4	ちじん
(2) 際	1	とき	2	おり	3	せつ	4	さい
(3) 被害	1	ひげい	2	ひがい	3	はげい	4	はがい
(4) 確かな	1	ゆたかな	2	おだやかな	3	さわやかな	4	たしかな
(5) 情報	1	じょうほ	2	じょほ	3	じょうほう	4	じょほう

問題 II　次の下線をつけたことばは、どのような漢字を書きますか。その漢字をそれぞれの 1・2・3・4 から一つえらびなさい。

問 1　「(1)きょうりょくなチームが多かったのに、(2)ゆうしょうできたのは、とても(3)こううんでした。」とその(4)せんしゅは言っていた。

(1) きょうりょく	1	恐力	2	強力	3	協力	4	競力
(2) ゆうしょう	1	勇賞	2	勇勝	3	優賞	4	優勝
(3) こううん	1	幸運	2	厚運	3	高運	4	向運
(4) せんしゅ	1	専手	2	戦手	3	宣手	4	選手

問 2　東京で(1)かんそくされた(2)さくじつの(3)さいてい気温は(4)れいどだった。

(1) かんそく	1	歓測	2	歓則	3	観測	4	観則
(2) さくじつ	1	先日	2	去日	3	前日	4	昨日
(3) さいてい	1	再低	2	再底	3	最低	4	最底
(4) れいど	1	零度	2	令度	3	冷度	4	齢度

問 3　(1)いが(2)いたくなったので、病院で(3)けんさをしてもらったが、(4)げんいんはわからなかった。

(1) い	1	胃	2	骨	3	育	4	背
(2) いたく	1	療く	2	痛く	3	症く	4	疲く
(3) けんさ	1	研差	2	研査	3	検差	4	検査
(4) げんいん	1	原困	2	原因	3	源困	4	源因

問 4　(1)しょうらいのことを考えると、(2)けいざい学部に行こうか(3)せいじ学部に行こうか(4)まよってしまう。

(1) しょうらい	1	将来	2	昇来	3	招来	4	紹来
(2) けいざい	1	経材	2	経財	3	経済	4	経剤
(3) せいじ	1	政仕	2	政治	3	政辞	4	政事
(4) まよって	1	誤って	2	疑って	3	過って	4	迷って

問5　工業は、(1)かいてきな生活を(2)じつげんすると(3)どうじに、環境(かんきょう)を破壊(はかい)する(4)きけんせいを含んでいる。

(1) かいてきな	1	快的な	2	快適な	3	改的な	4	改適な
(2) じつげん	1	実現	2	実元	3	実限	4	実言
(3) どうじ	1	等自	2	等時	3	同自	4	同時
(4) きけんせい	1	奇険性	2	奇倹性	3	危険性	4	危倹性

問題 III　次の文の＿＿＿の部分に入れるのに最も適当なものを、1・2・3・4 から一つえらびなさい。

(1)　その絵は後の時代の画家に大きな ＿＿＿ をおよぼした。
1　影響（えいきょう）　2　反映（はんえい）　3　貢献（こうけん）　4　関連（かんれん）

(2)　引っ越しが近づいたので、かたづけやいろいろな手続きで ＿＿＿ 毎日です。
1　あわただしい　2　うらやましい　3　くやしい　4　はげしい

(3)　コンピューターを使って、国内だけでなく海外とも ＿＿＿ が可能になった。
1　通知　2　通信　3　通行　4　通用

(4)　急な用事ができて、私は子どもを友人の家に ＿＿＿ ことにした。
1　あずかる　2　あずける　3　うけとる　4　あたえる

(5)　今日は友達の結婚式でスピーチをするので、とても ＿＿＿ している。
1　拡張（かくちょう）　2　出張（しゅっちょう）　3　緊張（きんちょう）　4　主張（しゅちょう）

(6)　母からの小包には、いろいろな缶詰（かんづめ）が ＿＿＿ つまっていた。
1　がっかり　2　ぎっしり　3　ぐっすり　4　ばったり

(7)　彼の説明はいつも長くて ＿＿＿ ので、いらいらする。
1　えらい　2　くどい　3　かゆい　4　ゆるい

(8)　席は ＿＿＿ されていませんので、お好きなところへどうぞ。
1　推定（すいてい）　2　断定（だんてい）　3　指定（してい）　4　仮定（かてい）

(9)　会議が始まるまでに、この書類の ＿＿＿ を20人分お願いします。
1　テーマ　2　シーツ　3　カラー　4　コピー

(10)　今年の夏の暑さは ＿＿＿ だったので、毎晩クーラーをつけたまま寝ていた。
1　格別（かくべつ）　2　過剰（かじょう）　3　巨大（きょだい）　4　強引（ごういん）

(11)　このホテルから見る紅葉した山々の ＿＿＿ はすばらしい。
1　ながめ　2　ひびき　3　かおり　4　のぞみ

(12)　今日は朝から _____ 電話が多くて、やり始めた仕事がなかなか進まない。

1　なんとか　　2　とっくに　　3　おおよそ　　4　やたらに

(13)　国会議事堂のまわりは _____ 警備されている。

1　独特(どくとく)に　　2　重大(じゅうだい)に　　3　厳重(げんじゅう)に　　4　特定(とくてい)に

(14)　_____ 氷をグラスに入れて、紅茶を注ぎます。

1　くずした　　2　くだいた　　3　きざんだ　　4　つぶした

(15)　父からの手紙を読んで、親はありがたいものだと _____ 思った。

1　せいぜい　　2　しみじみ　　3　ちかぢか　　4　ひろびろ

問題 Ⅳ　次の(1)から(10)は、ことばの意味や使い方を説明したものです。その説明に最もあうことばを、1・2・3・4 から一つえらびなさい。

(1)　何かをするように頼まれて承知する。

1　引き出す　　2　受け付ける　　3　受け取る　　4　引き受ける

(2)　変化の程度がいっそう大きくなるようす。

1　ますます　　2　しばしば　　3　せいぜい　　4　とうとう

(3)　意見や提案(ていあん)を新聞などに載(の)せてもらうために送ること。

1　宣伝(せんでん)　　2　投書(とうしょ)　　3　記事(きじ)　　4　出版(しゅっぱん)

(4)　ふざけた気持ちでなく、一生懸命(いっしょうけんめい)何かをするようす。

1　真剣(しんけん)　　2　深刻(しんこく)　　3　率直(そっちょく)　　4　活躍(かつやく)

(5)　ラジオやテレビでニュースを読んだり番組の司会(しかい)をしたりする人。

1　コーチ　　2　メンバー　　3　キャプテン　　4　アナウンサー

(6)　使った結果、減ったりなくなったりすること。

1　節約(せつやく)　　2　削除(さくじょ)　　3　消耗(しょうもう)　　4　省略(しょうりゃく)

(7)　必要以上にたくさんのお金や物を使うようす。

1　まんぞく　　2　ぜいたく　　3　いたずら　　4　ほうふ

(8)　どうしたらよいかわからなくて歩き回るようす。

1　どんどん　　2　そろそろ　　3　うろうろ　　4　ふわふわ

(9)　自分が書く文章の中で、他人が書いた文章を使うこと。

1　写生(しゃせい)　　2　執筆(しっぴつ)　　3　引用(いんよう)　　4　清書(せいしょ)

(10)　飾(かざ)りとして身につけるもの。

1　ストッキング　　2　ブラウス　　3　ハンドバッグ　　4　アクセサリー

astraJLPT Editorial

問題用紙

(1 9 9 7)

2 級

読解・文法

(200点　70分)

注　　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄(らん)に、受験票と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で17ページあります。

受験番号　Examinee Registration Number	

名前　Name	

問題 I　次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

あすは、わが子の入学試験の発表があるという、その前の晩は、親としての一生のなかでも、いちばん落ち着かなくてつらい晩のひとつにちがいない。

もう何十年もまえ、ぼくが中学の入学試験をうけたとき、発表の朝、父がこんなことをいった。

「お前①、きょう落ちていたら、欲しがっていた写真機(注1)を買ってやろう」

ふとおもいついたといった調子だったが、それでいて、なんとなくぎごち(注2)なかった。へんなこと②をいうなあ、とおもった。おとうさんは、ぼくが落ちたらいいとおもってるのだろうか、という気がした。

そのときの父の気持ち③が、しみじみわかったのは、それから何十年もたって、こんどは自分の子が入学試験をうけるようになったときである。

おやじ(注3)も、あの前の晩④は、なかなか寝つかれ(注4)なかったんだな、とそのときはじめて気がついた。不覚(注5)であった。おやじめ、味(注6)なことをやったなとおもった。あまり好きでなかったおやじが、急⑤になつかしくなった。

（中略）

もし入学試験に落ちたら、いちばんつらいのは、もちろん親よりも本人である。

それを、親が失望のあまりついグサッと胸につきささるようなことをいったら⑥、ということになる。

よし、おやじにまけるものかと決心した。ぼくはすぐ感情を顔に出し怒り声になるタチ(注7)である。落ちたときいた瞬間(注8)にいう言葉を、二、三日まえから、ひそかに練習した⑦。

「そうか(　⑧　)、こんなことぐらいでがっかりするんじゃないよ」

くりかえしているうちに、自分が、まず落ち着いてきたのが妙だった。

（花森安治「もし落ちたら」1963年2月3日付朝日新聞朝刊による）

(注1)　写真機：カメラ

(注2)　ぎごちない：不自然だ

(注3)　おやじ：父。おやじめ：ここでは父親のことを親しみを込めて言っている。

(注4)　寝つく：眠りの状態に入る、眠りにつく。寝つかれない＝寝つけない

(注5)　不覚：不注意で十分考えていないこと

（注6） 味(あじ)なこと：ふつうとちがったじょうずなやり方

（注7） タチ：性格、性質

（注8） ひそかに：人に知られないように

問1 ①「お前」とあるが、だれのことか。

1　筆者の妻　　2　筆者の息子　　3　筆者の父　　4　筆者

問2 ②「へんなこと」とあるが、筆者はなぜそう感じたのか。

1　落ちていたら、買ってくれるというから。

2　家が貧しいのに、買ってくれるというから。

3　まだ子どもなのに買ってくれるというから。

4　写真機は欲しくないのに買ってくれるというから。

問3 ③「そのときの父の気持ち」とは、どんな気持ちか。

1　合格していたら息子と祝いたいという気持ち

2　落ちていたら息子をなぐさめたいという気持ち

3　落ちていたら息子を怒ってやろうという気持ち

4　落ちていたほうが息子のためにいいと思う気持ち

問4 ④「あの前の晩」とは、いつか。

1　父が受験する前の晩

2　筆者が受験する前の晩

3　父の試験の発表の前の晩

4　筆者の試験の発表の前の晩

問5 ⑤「急になつかしくなった」とあるが、なぜか。

1　父親が買ってくれた写真機を思い出したから。

2　父親も自分と同じ気持ちだったことに気がついたから。

3　入学試験を受けたときの自分の気持ちを思い出したから。

4　入学試験に落ちたときの自分の気持ちを思い出したから。

問6　⑥「親が失望のあまりついグサッと胸につきささるようなことをいったら、」のあとには言葉が省略されている。どんな言葉を続けたら意味がよく通るか。

1　息子がかわいそうだ

2　息子が安心してしまう

3　息子が落ち着くだろう

4　息子が死んでしまう

問7　⑦「練習した」とあるが、なぜ練習したのか。

1　息子が、試験に不合格になってしまうと困るから。

2　自分の不安な気持ちを知られるのがはずかしいから。

3　自分が感情をはっきり顔に出してしまうと困るから。

4　不合格だろうと思っていることを知られると困るから。

問8　（　⑧　）に入る適当な文はどれか。

1　頭が悪いからだ、それで

2　お前はだめだ、だから

3　残念だったな、しかし

4　よかったな、しかも

問題 II　次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

地球にふんだんにある空気は、地球にもともとあったものではないのです。また雨や川や海という大量の水(注1)もありませんでした。これらがどうして地球にあるようになったのかは、しばらく前までは謎(なぞ)でした。

一つの説は、宇宙空間にあるガスが地球の引力に捕まって地球の空気になったというものでした。空気のような軽いものにも引力ははたらきます。薄いながら宇宙空間にガスはあるので、これはいちばんありそうな①説でした。しかし宇宙空間のガスの成分を調べると地球の空気とはまったくちがうもので、これではいまの空気の説明はつきません。

宇宙空間からのものではなかったら、地球の空気はどこからきたのでしょうか。それは地球のなかから出てきたものにちがいありません。

火山が原因だ②という説もありました。いま現在地球のなかから出てきているガスとしては、火山からのガスがあります。火山からはガスも水蒸気も大量に出てきています。成分からいえば、火山ガスは空気と似ています。だから地球の空気も水もすべて火山から出てきたにちがいないという説があったのです。

しかし、この説には難点がありました。それはガスが出てきた時間の長さでした。もし火山から地球のすべての空気や水が出てきたとしたら、火山は何十億年もの長いあいだかかって少しずつ地球の空気と水をつくっていったはずなのです。なぜなら地球上で火山がある場所はごくかぎられていますし、火山の数もそれほど多くはありません。だから地球上のすべての空気と水が火山から出てくることは、あまりに大量すぎて短いあいだには不可能だったのです。(中略)

火山が起源(きげん)(注2)だという説はこうして消え、結局、地球が生まれてから二、三億年以内というごくはじめのころから大量のガスと水蒸気とをもっていたにちがいないということになりました。しかしどのように空気が生まれたのかは、まだはっきりわかっているわけではありません。地球がつくられていったときに星くずがはげしく衝突(しょうとつ)して、ガスや水蒸気をはきだしたり(注3)、地球がいったん溶けていた時代に、地球をつくった材料だった隕石(いんせき)(注4)のなかに少しずつふくまれていたガスや水蒸気がはきだされたものだと考えられています。

(島村英紀『地球がわかる50話』岩波ジュニア新書による)

（注1） ふんだんに：あまるほど十分に

（注2） 起源（きげん）：物事の始まり

（注3） はきだす：中にたまっているものを外へ出す

（注4） 隕石（いんせき）：地球上に落ちてきた星の破片

問1 ①「ありそうな」とあるが、ここではどういう意味か。

1 そのような説が過去にありそうだ、という意味

2 説の内容が正しそうだ、という意味

3 人はそのような説を信じそうだ、という意味

4 宇宙空間に薄いガスがありそうだ、という意味

問2 ②「火山が原因だ」と考えたのはなぜか。

1 星くずや隕石（いんせき）は地球と似ているから。

2 現在も火山からガスが出ているから。

3 火山ガスは空気と似ているから。

4 宇宙空間のガスは薄いから。

問3 火山についての文で正しいものはどれか。

1 火山は地球上のたくさんの場所にある。

2 火山の数は地球上に非常に多い。

3 火山からはガスも水蒸気も出てくる。

4 火山から短い間にたくさんのものが出る。

問4 地球上の大量のガスと水蒸気はいつごろできたと考えられているか。

1 地球が生まれた、ごくはじめのころにできた。

2 地球が生まれてから何十億年もかかってできた。

3 地球が生まれる二、三億年前にできた。

4 いまから二、三億年前にできた。

問5　ここではどのようにして地球上に空気があらわれたと考えられているか。

1　火山から出てきた水蒸気が地球上の空気になった。

2　星くずや隕石がガスをはきだして空気が生まれた。

3　火山がはきだしたガスが地上の空気になった。

4　宇宙空間にあるガスが地球の引力で空気になった。

問6　地球にもともとあったものはどれか。

1　雨　　2　空気　　3　海　　4　火山

問7　この文章では空気についてのいろいろな説をどのような順番で説明しているか。

1　火山説　→　宇宙空間説　→　星くず・隕石説

2　宇宙空間説　→　火山説　→　星くず・隕石説

3　宇宙空間説　→　星くず・隕石説　→　火山説

4　星くず・隕石説　→　宇宙空間説　→　火山説

問題 Ⅲ　次の(1)～(6)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1) 寒い日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、先日はたいへんお世話になりまして、ありがとうございました。あれから京都、奈良をまわり、昨晩帰宅いたしました。おかげさまでとても楽しい旅行ができました。旅行中の写真ができましたらお送りいたします。お体をお大切に。

【問い】　これはだれに送った手紙と思われるか。

1　家で待っている両親への手紙
2　職場で待っている先輩(せんぱい)への手紙
3　一緒に旅行してきた友人への手紙
4　旅行中に訪問した家への手紙

(2) 健康(けんこう)的にやせるには、運動は必要不可欠(ふかけつ)(注1)です。やせるためには、運動で1日300kcal(注2)消費を目標(もくひょう)にします。

ところで、運動が好きでない人や、これまで何もやってない人におすすめしたいのが、歩くことです。よく「1日1万歩」といわれますが、さっさと歩けば少なくとも250～300kcalを消費します。

(緒方弘一『台所を科学する―コツと勘どころ』緒方出版による)

(注1)　不可欠(ふかけつ): なくてはならない
(注2)　kcal: キロカロリー

【問い】　なぜ「1日1万歩」と言われるのか。

1　速く歩けば300kcalぐらい消費するから。
2　人が1日に歩ける最大の歩数だから。
3　1万歩を歩くためには1日かかるから。
4　1日ゆっくり歩くと1万歩になるから。

（3）最近、果物の消費が伸びていません。そこで、果物の年間購入(注1)金額を調べてみました。一人当たりの購入が最も多いのは世帯主(注2)が65歳以上の家庭で、最も少ないのは世帯主が24歳以下の家庭でした。金額にすると、前者は23,494円、後者は5,036円と、約4.7倍も差が開いています。

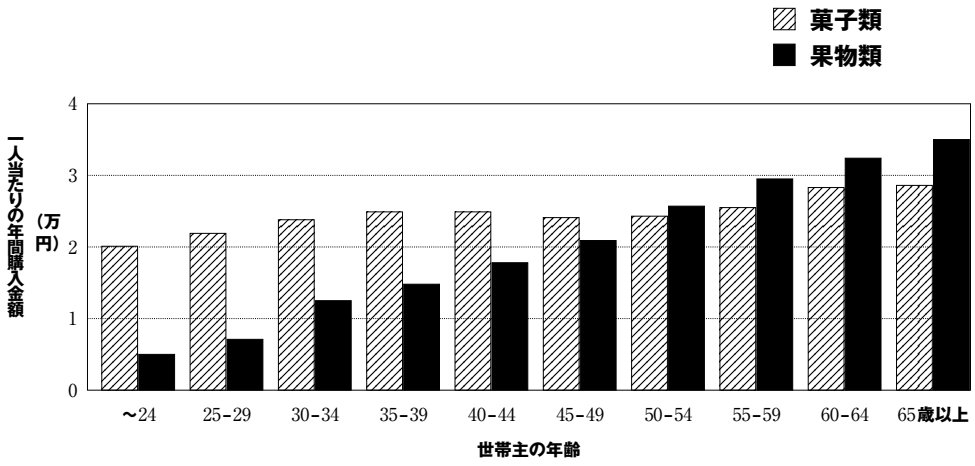
果物の「敵」は、お菓子だとよく言われています。やはり、菓子類でも購入金額が最も多いのは世帯主が65歳以上で29,117円、少ないのは24歳以下で20,199円となっています。ところが、果物と菓子類とでは、やや違った傾向が見られます。いずれの年齢の世帯主の家庭でも、果物より菓子類の購入金額の方が多いのですが、年齢が上になるほど、この差は小さくなっていきます。これは、果物の購入を伸ばすためには、若い家庭に対する宣伝がもっと必要だということでしょう。

（注1） 購入：買うこと

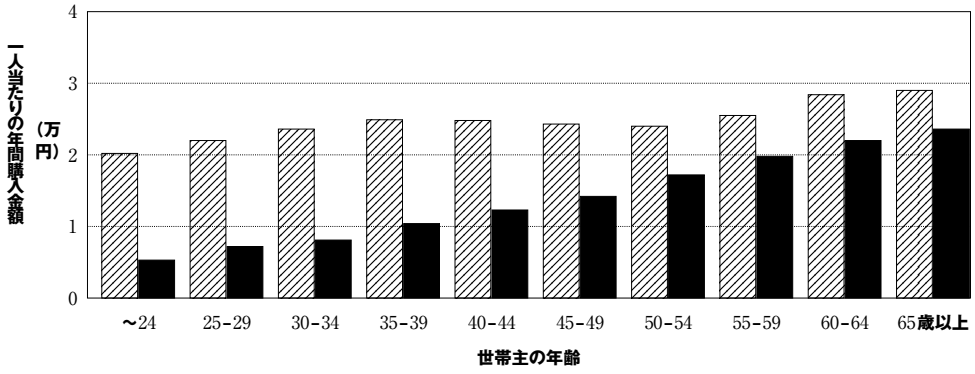
（注2） 世帯主：法律上、一つの家庭の代表となる人

【問い】 次のグラフの中から説明に合っているものを選びなさい。

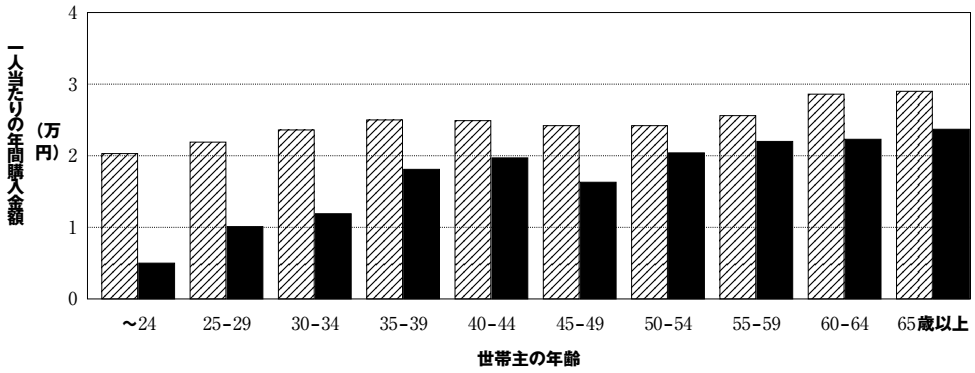
1


菓子類
果物類
一人当たりの年間購入金額
（万円）
0
1
2
3
4
～24
25-29
30-34
35-39
40-44
45-49
50-54
55-59
60-64
65歳以上
世帯主の年齢

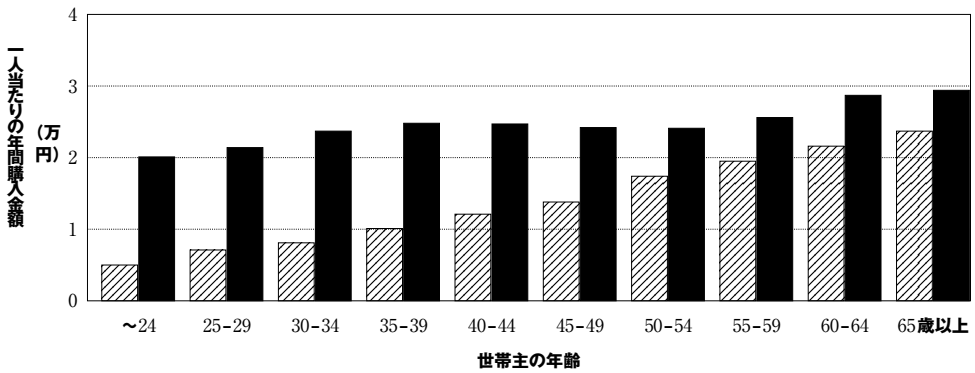
2


一人当たりの年間購入金額
（万円）
0
1
2
3
4
～24
25-29
30-34
35-39
40-44
45-49
50-54
55-59
60-64
65歳以上
世帯主の年齢

3


一人当たりの年間購入金額
（万円）
0
1
2
3
4
～24
25-29
30-34
35-39
40-44
45-49
50-54
55-59
60-64
65歳以上
世帯主の年齢

4


一人当たりの年間購入金額
（万円）
0
1
2
3
4
～24
25-29
30-34
35-39
40-44
45-49
50-54
55-59
60-64
65歳以上
世帯主の年齢

（4）日本では、老人の割合がふえるにつれて、寝たままで立ち上がることのできない、いわゆる「寝たきり」老人がふえている。老人の病気の多くは年齢による老化が原因なので、完全には治らない。だが、病気がよくなってきたら、できるだけベッドから離れ、人の助けを借りたり自分の力でいろいろなことを行うようにし、病気とじょうずにつき合っていくことが必要だろう。そういう努力をさせないのでは、「寝かせきり」と批判されるのは当然である。

【問い】　「批判される」とあるが、だれが批判されるのか。

1　老人の世話をする人

2　病気とつき合っている人

3　寝たままでいる老人

4　人の助けを借りない人

（5）毎日使っているコップを割ってしまったとします。するともう水を入れたり、ジュースを入れたりできませんから、捨ててしまいます。このようにちょっと前まで、身近(注1)に使っていたものがごみとなります。ごみは、いらなくなったものだし、イメージも悪いので、私たちはすぐに忘れてしまいます。しかし、一口(注2)でごみといって片づけてしまわないで、ちょっと考えてほしいのです。

じつは、あなたのまわりに見えるものはすべてごみなのです。たとえば、この本はいずれ紙のごみになります。机、いす、蛍光灯もいずれごみになります。（中略）つまり、ごみは私たちが買ったり、使ったりする品物そのものです。

（八太昭道『ごみから地球を考える』岩波ジュニア新書による）

（注1） 身近に：普通に、普段の生活で

（注2） 一口で：簡単な言葉で

【問い】 「ごみといって片づけてしまわないで」とあるが、ここで「片づけてしまう」とはどういうことか。

1 ごみ箱のなかに入れて捨ててしまうこと

2 ごみのことをよく考えないで忘れること

3 割れてしまったものをよく整理しておくこと

4 割れたものを捨てないで大切に保存すること

（6）下のA～Dは、それぞれア、イ、ウ、エのどこかに入る文です。

七年ぶりに一年生を受け持った。

入学式後の写真撮影（さつえい）で騒（さわ）いでいた子も、

ア

驚（おどろ）いたことに、教室の前からも後ろからも、父母のビデオカメラが回っている。

三つのヒントクイズを出した。「私は機械です。この教室にもあります。人間の腕にまいてある(注1)時もあります。さあ何だ」。

イ

「みんなすごいね。学校で勉強すること、ないんじゃない」とほめると、

ウ

久しぶりに子どもの口から聞く言葉だ。

エ

A 「勉強、だーいすき」の声が響（ひび）く。

B 勉強、学校という新しい世界への好奇心（こうきしん）(注2)でいっぱいなのである。

C 教室に戻ると緊張（きんちょう）した目で私を見ている。

D 子どもたちは「わかった。時計だ」と口々（くちぐち）(注3)に言う。

（「せんせいの胸の内」1995年4月17日付朝日新聞朝刊による）

（注1） 三つのヒントクイズ：三つのことばから連想して答えをあてる遊び

（注2） 好奇心（こうきしん）：めずらしいものや変わったことへの興味（きょうみ）

（注3） 口々（くちぐち）に：それぞれに声に出して

【問い】　正しい組み合わせのものを選びなさい。

1　ア：A　イ：C　ウ：D　エ：B

2　ア：B　イ：D　ウ：A　エ：C

3　ア：C　イ：D　ウ：A　エ：B

4　ア：D　イ：A　ウ：B　エ：C

問題 Ⅳ　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　もう3年も国に帰っていないので、両親に会いたくて ＿＿＿ 。

1　きれない　　2　ほかない　　3　しかない　　4　ならない

(2)　いそがしくて、休みをとる ＿＿＿ 食事をする時間もない。

1　ものなら　　2　ことなく　　3　どころか　　4　ばかりか

(3)　あんな高いレストランには2度と行く ＿＿＿ 。

1　ものか　　2　ことか　　3　ようだ　　4　だろう

(4)　環境（かんきょう）の問題を ＿＿＿ 参加者から多くの意見が出された。

1　かぎって　　2　まわって　　3　みなして　　4　めぐって

(5)　さすが学生時代にやっていた ＿＿＿ 今でもテニスが上手だ。

1　からには　　2　にしては　　3　だけあって　　4　きっかけで

(6)　いっしょうけんめい練習 ＿＿＿ 、マラソンの選手に選ばれなかった。

1　するから　　2　したのに　　3　すれば　　4　したら

(7)　彼女は一番行きたかった大学に合格し、うれしさの ＿＿＿ 跳（と）び上がった。

1　ともに　　2　あまり　　3　ばかり　　4　たびに

(8)　たとえ仕事が ＿＿＿ あまり文句（もんく）を言わないほうがいい。

1　つらいのに　　2　つらければ　　3　つらいなら　　4　つらくても

(9)　あわてたところを ＿＿＿ 、彼は事実を知っているにちがいない。

1　みると　　2　みて　　3　みたとき　　4　みるなら

(10)　あの子はあまり食べられない ＿＿＿ ごちそうをたくさん皿にとりたがる。

1　くせに　　2　せいに　　3　うえに　　4　ものに

(11)　あのマンションは若者（わかもの） ＿＿＿ 設計されている。

1　むいた　　2　むきで　　3　むけて　　4　むけに

(12)　夏休みも残す _____ あとわずかになった。

1　だけで　　2　ところ　　3　かぎり　　4　までに

(13)　部長と課長は何かと _____ 意見が対立する。

1　よって　　2　よると　　3　いうと　　4　いって

(14)　2メートル _____ かと思う大きな男の人が玄関(げんかん)先に立っていた。

1　もあろう　　2　にすぎる　　3　もなった　　4　にわたる

(15)　時間がたつに _____ パーティーはにぎやかになってきた。

1　いたって　　2　つれて　　3　さいして　　4　よって

(16)　わたしはこのごろからだの調子もよくなり、何でもおいしく _____ おります。

1　めしあがって　　2　あがって　　3　いただいて　　4　おっしゃって

(17)　このことはあなたにはわかって _____ と思っていました。

1　くださる　　2　いただける　　3　さしあげる　　4　うかがえる

(18)　看板(かんばん)は遠くからでも見える _____ 大きく書きます。

1　ためで　　2　ように　　3　ような　　4　ために

(19)　おうちに帰られたら、お父様によろしく _____ ください。

1　おつたえ　　2　もうして　　3　おたずね　　4　いわれて

(20)　母は料理に _____ だれにも負けない自信がある。

1　かけるなら　　2　かけると　　3　かけては　　4　かければ

(21)　あの悲しい事件は _____ としてもわすれられません。

1　わすれた　　2　わすれない　　3　わすれよう　　4　わすれる

(22)　あの人は外国人だということを _____ ほど日本語がじょうずだ。

1　かんじさせる　　2　かんじさせない　　3　かんじられる　　4　かんじられない

問題 V　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　父は、普通ならとっくに引退している年齢だが、年をとっている ＿＿＿ 元気だ。

1　からには　　2　ほどには　　3　わりには　　4　うえには

(2)　いつも静かでやさしいあの人がそんなことを言ったなんて、ちょっと信じ ＿＿＿ 。

1　ざるをえない　　2　がたいことだ　　3　ずにいられない　　4　すぎないことだ

(3)　私は忘れっぽいほうなので、こんな所に傘を置いておくと、帰りにまた忘れ ＿＿＿ 。

1　たくない　　2　きれない　　3　かねない　　4　っこない

(4)　ぜんぜん自信がなかったのに優勝できたので、 ＿＿＿ 。

1　うれしさにすぎない　　2　うれしくてたまらない

3　うれしいこともない　　4　うれしいほかない

(5)　まだまだ時間があるからだいじょうぶだと思っていたけれど、この渋滞では約束の時刻に ＿＿＿ 。

1　間に合いきれない　　2　間に合いかねない

3　間に合うことはない　　4　間に合いそうもない

(6)　彼は確かにりっぱな人だと思うが、この点に関してだけはどう見ても間違っていると ＿＿＿ 。

1　言わざるをえない　　2　言うところではない

3　言わずにおくしかない　　4　言うわけにはいかない

問題 VI　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　彼はクラスのみんなから信頼されている。責任感が強い ＿＿＿ いつもほかの人の身になって考えるからだ。

1　よりも　　2　うえに　　3　ながら　　4　あげく

(2)　今日の音楽会はすばらしかった。私の聞いた ＿＿＿ では、今までで最高の演奏(えんそう)だった。

1　以来　　2　以上　　3　うえ　　4　なか

(3)　そんなにうるさがってはいけません。あなたのことを思っている ＿＿＿ いろいろと注意するのですから。

1　からこそ　　2　からさえ　　3　に応じて　　4　に加えて

(4)　何回も話し合ってみんなで決めたことだ。決めた ＿＿＿ 成功するようにがんばろう。

1　ためには　　2　わけには　　3　からには　　4　うえには

(5)　「今日はみんなでレストランへ行って食事をしよう。」何を思ったのか、父が急にそんなことを言い出した ＿＿＿ みんなおどろいてしまった。

1　わけだから　　2　ものだから　　3　ようだから　　4　ことだから